

## 「田代小学校の上柴立棒おどり伝承活動の取組」

### 1 学校名

錦江町立田代小学校

### 2 学年・人数

小学5年生から6年生（計25人）

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

7/17～9/18（10回）川原グランド

#### (2) 発表の日時・場所

9月20日・錦江町立田代小学校大運動会

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

#### (1) 名称

上柴立棒おどり（かみしばたてぼうおどり）

#### (2) 由来

この踊りは、島津の殿様が士気を高めるために、踊らせたのが由来である。

#### (3) 構成等

4人ないし6人一組で集団をつくり、浴衣、たすき掛けに白鉢巻、手甲、脚絆、草鞋をつけ、勇ましい姿で六尺棒、三尺棒、なぎなた、鎌などを激しく打ち合わせて踊る。

### 5 保存会や地域との連携の具体

戦中戦後を経てしばらく途絶えていたが、昭和57年12月（1982年）から伝統文化の伝承のため棒おどり経験者等が集まり「上柴立棒おどり保存会」を結成し、昭和58年4月4日に若宮神社奉納記念で復活した。

こういった活動を後世に残すために、学校と地域そして上柴立棒おどり保存会が協力し、田代小学校の5年・6年生は必ず上柴立棒おどりを習い、習得し、発表の場で披露する流れができています。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

「上柴立棒おどり保存会」の方々と地域の方々とそして、学校が協力し、田代小学校の5・6年生は、上柴立棒おどりを習得するのが当たり前だと思えるほど自然な形で連携が取れている。そこまで行くまでは、いろいろと苦労があったとは思いますが、先人の方々が作った、この良い流れを崩さずに伝承できればと思っている。

## 7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【児童】

- ・ 先輩たちが練習しているのを見て早く一緒にやってみたかった。
- ・ 夜，練習後に皆で食べるパンがおいしい。
- ・ 本番で皆と一緒に踊りが合ったときが一番楽しい。

### 【保存会】

- ・ 保存会自体が，皆高齢化し伝承活動に不安を覚えていたが，田代小学校の5・6年生が楽しみながら，覚えてくれてありがたい。

### 【教員】

- ・ 地域の方々と触れ合うことで，名前も覚えていただき，地域一体型の見守り等が自然とできている。